

国立特殊教育総合研究所研究紀要 目次

第14巻（昭和62年3月）

（原 著）

- ・視覚障害児のパターン認識をめぐる諸問題 小柳恭治 1-14
- ・病弱児学級における授業分析法の研究 近藤久史 15-21
- ・特殊教育への電子計算機導入に関する研究—SEIRSの利用を中心として— 中村均
23-29
- ・刺激等価性に基づく平仮名読みの形成 小塩允護 31-38
- ・てんかんを伴う障害児の教育上の課題に関する実践的考察 川住隆一 39-46
- ・重度・重複障害児における知覚・認知機能の初期状況に関する考察 高杉弘之・落合俊
郎 47-54
- ・補聴器の評価に関する研究—音声と教室内の環境音の音響学的分析— 中川辰雄・大沼
直紀 55-62
- ・教育相談における「かかわり」成立の基本構造—「かかわり」の対象化と検討の視座—
滝坂信一 63-71
- ・動作訓練の実践に関する一考察 笹本健 73-81
- ・吃音児の交信行動場面における不全態解消の試みについて 藤島省太 83-90
- ・手話通訳における日本語情報の表現様式変容に関する研究 小田侯朗 91-98
- ・言語障害研究における神経心理学的アプローチの検討 肥後功一・大石益男・長澤泰子
99-107
- ・自閉症に関する研究のアプローチとその推移—データベースを利用した分析を中心に—
東條吉邦 109-116
- ・話しことばのない自閉児のコミュニケーション手段—カタカナ文字使用までの縦断的検
討— 小山創 117-124
- ・自閉的な子どもの早期教育に関する基礎研究—早期徴候の視点からの事例による考察—
大柴文枝・東條吉邦・武居孝男・平井保 125-134
- ・興味の幅の狭い子供の教育相談について 馬岡清人・廣瀬淑子 135-143
- ・精神薄弱児の相互作用過程について—集団活動場面からの検討— 篠原吉徳 145-
152